

和歌山工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	現代アジア論	
科目基礎情報							
科目番号	0003			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	エコシステム工学専攻			対象学年	専2		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	プリントを配布						
担当教員	赤崎 雄一,重松 正史						
到達目標							
国際的視野を持った技術者をめざし、日本とアジア諸国とのつながりから、宗教・多民族社会など異文化を理解することができる							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
日本とアジア諸国とのつながりを理解する		日本とアジア諸国とのつながりを理解できる		日本とアジア諸国とのつながりを基本的に理解できる		日本とアジア諸国とのつながりを理解できない	
アジア諸国の宗教・社会を理解する		アジア諸国の宗教・社会を理解できる		アジア諸国の宗教・社会を基本的に理解できる		アジア諸国の宗教・社会を理解できない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	アジア諸国の抱えるさまざまな社会・経済問題を、歴史的背景を重視しながら解説する						
授業の進め方・方法	プリント、視聴覚教材を用いて講義し、授業の途中で課題を与え、レポートとして提出させる。与えられたテーマで発表を行う						
注意点	日頃からアジアに関するニュースに関心を持つこと						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	アジアと私たち 4/7		授業内容を理解できる		
		2週	近代日本のアジア進出－日本商品の販売－ 4/14		授業内容を理解できる		
		3週	戦後、日本企業のアジア進出 4/21		授業内容を理解できる		
		4週	中国の経済 4/28		授業内容を理解できる		
		5週	日本とアジアの文化的社会的関係（1） 5/12		授業内容を理解できる		
		6週	日本とアジアの文化的社会的関係（2） 5/19		授業内容を理解できる		
		7週	上海史 5/26		授業内容を理解できる		
		8週	学生による報告（1） 6/2		アジアに関するテーマで報告できる		
	2ndQ	9週	学生による報告（2） 6/9		アジアに関するテーマで報告できる		
		10週	消費市場としてのアジア 6/16		授業内容を理解できる		
		11週	マレーシア・シンガポールの政治・経済と観光 6/23		授業内容を理解できる		
		12週	インドネシアの政治と経済 6/30		授業内容を理解できる		
		13週	東南アジアの宗教事情 7/7		授業内容を理解できる		
		14週	NIESの政治と経済-韓国と台湾 7/14		授業内容を理解できる		
		15週	全体のまとめ 7/21		授業内容を理解できる		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	小テスト		研究発表		レポート		合計
総合評価割合	60		30		10		100
配点	60		30		10		100